

内 容

学期・月	小単元	学習内容
1 学 期	オリエンテーション(1)	・理科の授業の目標、内容、評価などを知る。
	4 生物のからだと細胞	・動物や植物のからだを構成している細胞について、植物細胞の観察を通して学ぶ。
	5 生命を維持するしくみ	・だ液のはたらきについて調べる実験や血液とその流れを調べ、消化や吸収も、組織や器官が生命維持のためにまとまってはたらくことを学ぶ。 ・ヒトの呼吸運動を模型で実験する。排出について。
	6 行動するしくみ	・身近な動物の観察を行い、運動器官の発達について学ぶ。 ・動物の刺激に対する反応を調べる。 ・感覚器官のしくみ、神経系、反射について。
	7 動物のなかまと進化	・せきつい動物のからだのつくりや殖え方などから、せきつい動物を分類する。 ・無せきつい動物のからだのつくりを調べる。 ・せきつい動物の変遷を学ぶ。
	8 物質のなりたちと化学変化	・原子や分子とは何か、原子の記号、化学式について知る。 ・化学反応は化学反応式で表されることを学ぶ。
	9 いろいろな化学変化	・炭酸水素ナトリウムの分解や水の電気分解の実験を行い、化学変化について学ぶ。*事故防止。 ・金属の酸化と還元について学ぶ。
	10 化学変化と物質の質量	・化学変化の前後での質量を調べる実験を行う。 ・金属を熱したときに化合する物質の質量の割合を調べる。 ・グラフの書き方や質量保存の法則について学ぶ。
	2 学 期	11 電流と電圧
12 電流の正体		・物質と物質をこすり合わせた時に発生する静電気について実験を通して学ぶ。 ・電子の流れを電流という。
1 電流と磁界		・磁石のまわりの磁界の観察を行う。磁界の向きを磁力線で表すことを学ぶ。 ・コイルの回りに磁界ができること、電流の向きと磁界の向きの関係について実験で調べる。 ・電流と磁石との間にはたらく力を調べる。 ・モーターをつくる。 ・電磁誘導、発電機のしくみを学ぶ。
3 学 期	2 大気の状態と雲のでき方	・身近な気象の観察や露点を調べ、大気中の水の存在、循環について学ぶ。 ・霧や雲の発生についての実験を行い、そのでき方を気温および湿度の変化と関連づけて学ぶ。
	天気の変化	・大気圧の存在を確かめ、気圧と風について知る。 ・高気圧と低気圧について。 ・前線の通過に伴う天気の変化の観察結果などにもとづいて、寒冷前線や温暖前線について学ぶ。
	3 大気の動きと日本の天気	・日本の天気の特徴を気圧配置などから学ぶ。
	1年間のまとめ	・1年間の学習内容の整理をする。

評 価

授業の評価は、次のような観点方法で行います。

<評価の観点>

- ① 関心・意欲・態度
 - ・授業に意欲的に参加していましたか。(ノートの記入状況等)
 - ・提出物をきちんと出すことができる。(提出物点検)
 - ・実験・観察に興味を持ち、進んで実験観察しようと思いましたか。(プリント・ノートの記入状況等)
 - ・学習内容に興味・関心をもつようになりましたか。(プリント・ノートの記入状況等)
- ② 科学的な思考・表現
 - ・説明図を順番に並べることができますか。(中間・期末テスト等)
 - ・グラフから法則を読みとることができますか。(実験レポート、中間・期末テスト等)
 - ・実験・観察の結果から分かったことを的確に表現できますか。(実験レポート等)
- ③ 観察・実験の技能
 - ・自分で観察を行い、その結果をまとめることができますか。(観察の状況、レポート等)
 - ・実験・観察の基本を身につけることができましたか。
- ④ 知識・理解
 - ・自然現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけていますか。説明できますか。(中間テスト・期末テスト等)・

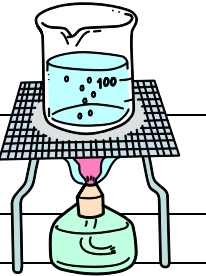
<評価の方法>

- ・毎時間の授業への取り組み(特に実験、観察の取り組み)、定期テストの結果、プリント、ワーク、ノートやファイルの内容、提出状況、自己評価カードなどを基にして総合的に評価する。

教材・テスト・学習方法

<使用教材>

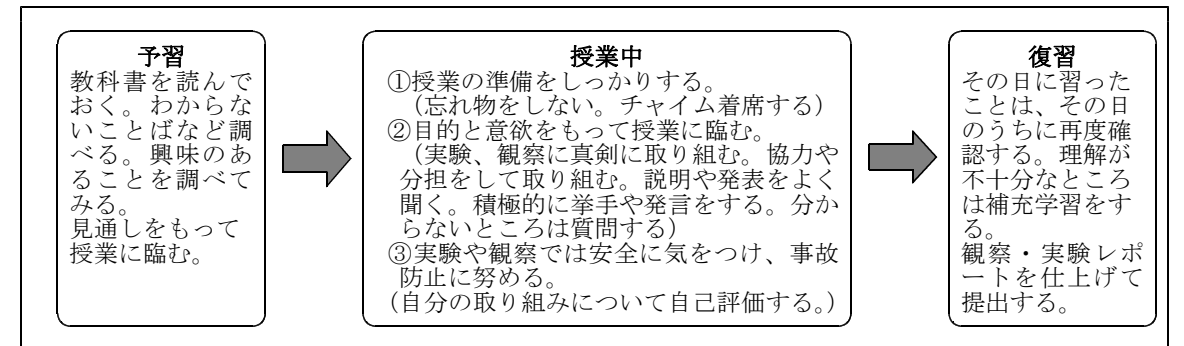
- ・教科書・資料集
- ・自作プリント
- ・ワークブック…基礎基本を身に付け、応用力を伸ばすための問題集



<テスト・提出物>

学 期	テ ス ト	提 出 物
1 学期	中間テスト・期末テスト	ノート、プリント、ファイル、ワークブック 実験・観察レポート、自由研究など
2 学期	中間テスト・期末テスト	
3 学期	期末テスト	

<学習の進め方>



・自然に対する興味・関心・目的意識を持って観察・実験を行うことが大切です。科学的な見方や考え方を伸ばすよう「理科で必要な力」を育むことを期待しています。